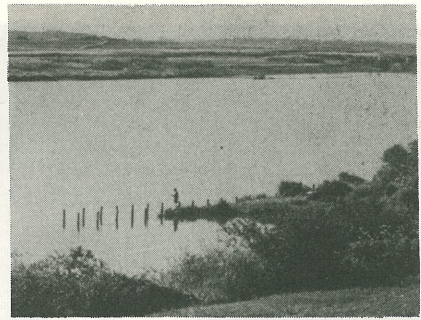




とね

茨城県北相馬郡利根町役場
昭和51年7月20日発行 No 148



利根浄化センター

第一期工事竣工に寄せて

利根町長 小島栄一郎

上下水道の完備は、近代生活にとって欠かせない要件であり、急速に都市化しつつある当地域の生活環境整備の促進を図るべく建設された、霞ヶ浦常南流域下水道建設の第一期工事が、ここに一つがな

く完了いたしましたことを心からお祝いし、喜びを申し上げます。顧みれば、昭和四十七年秋

当町に終末処理場建設を受諾したことは、もちろん当町が筑波研究学園都市より、利根川に至る最短の地点であるという理由ではありますが、私にはより大乗的な見地から、第一には、県が当面する重点施策である霞ヶ浦の汚濁防止に積極的に協力すること。第二には、国家的大事業である筑波研究学園都市の早期建設を念願すること。第三には、県南地域の開発を促進させることに協力すること。

また、内部的には、当町公共下水道建設の促進を図ることであり、これらの理由の下に当町内の建設を受諾いたし

つづつて保存いたしましたしょう

たのであります。

浄化センターの建設に当たり、きわめて短期間に実に三十有ヘクタールの用地買収が円滑に行われ、また、シールド

ド工法による地盤沈下、家屋傾倒、薬液注入による諸問題も円満に解決されましたことは、関係地主各位の理解と協力の賜であり、衷心より深く感謝の意を表する次第であります。

このご協力を長く後世に伝えるため、地主各位のご芳名をさきみ、浄化センターの地下深く「タイムカプセル」に

おさめてまいりました。浄化センター建設完成に伴い、やがて当地域に公共下水道が整備されますが、私は当地域における公共下水道には三つの大きな意義があると思います。

第一には、汚水がすみやかに処理されることよって、環境衛生の向上が図られ、全世帯が水洗便所化することにより、地域住民が、快適な生活を享受することであります

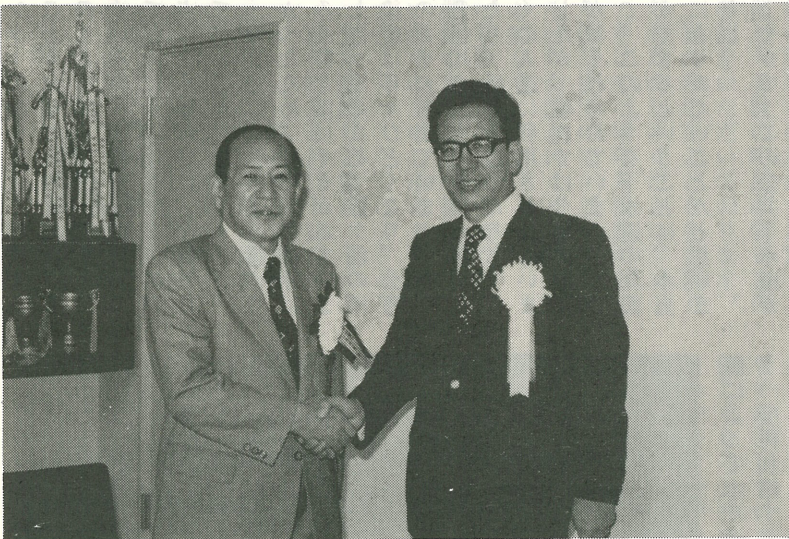
第二には、農業経営面からの下水公害を排除し、当地域産業の基幹である農業振興を助長させることであります。

第三には、その動きがみられておる大規模住宅団地造成を積極的に促進させることでもあります。

これらの意義をもつ関係市町村の公共下水道が一日も早く整備されますよう祈念するものであります。

やがて数年後、いたるところの水路は清浄化し、河川はよみがえり、豊かな大利根にはぐくまれ、水と緑に恵まれたこよなき環境を誇ったわが郷土が再び住時の姿に還るのであることを確信し、お祝いのことばといたします。

* * *



▲霞ヶ浦常南流域下水道第一期建設工事竣工式が6月16日利根中学校体育館で行われました。写真はその日竹内県知事より激励を受ける小島町長。

【作 文】

浄化センターについて

利根中二年一組 堀越悦子

利根町は、今まで農業を中心
に発展してきました。しかし、
最近田んぼは埋め立てられ、
団地が次々と建設され、ここ
数年來の発展には目をみはる
ものがあります。そして、
また、今回の浄化センターの
建設が私達の町に、指定され
たことは、今後の発展に大き
な影響をおよぼすことでは
う。
そこで、私達住民は浄化セ

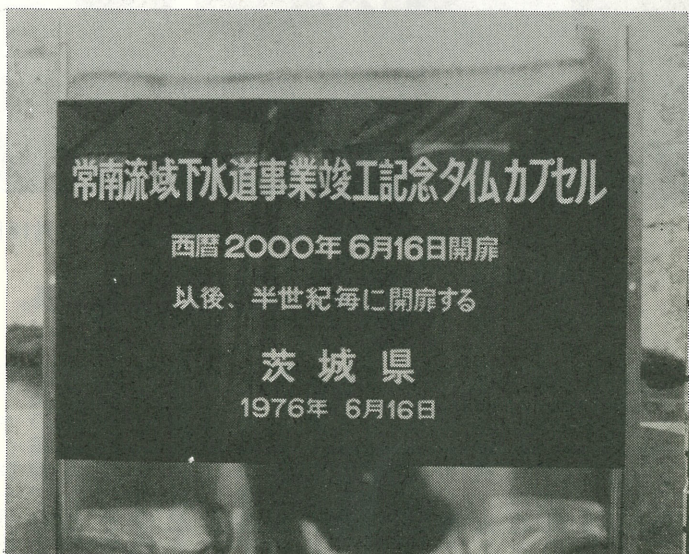


▲浄化センターの竣工式場で、数百人の来賓を前に
作文を読みあげる堀越悦子さん。
作文はなかなかの好評を博しました。

ンターの働きをよく理解する
ことが大切でありますし、そ
のことに關しては、広報とね
やいろいろな報道機關によつ
て私達にも浄化センターの利
点はよく知らされ、理解され
ていると思います。

今までは、公共下水道がな
かったため、すべての排水は
みな霞ヶ浦にそがれていま
した。そのため、霞ヶ浦の汚
染度は年々ひどくなり、公害
のおそれも出ています。また
利根川の水も以前は水泳をし
たり、飲み水にしたりして多
くの人達に利用されていま
したが、現在では公害の発生
がおそれられています。そこ
で、このような下水道の施設
ができるということは、本当
にありがたいことだと思いま
す。

やがて、この公共下水道が
完成した暁には、各家庭はす
べて水洗のトイレになること
でしょう。そして今まで以上
に川を守ることができ、また
美しい川をとるもどすことが
できるのではないでしょう
か。しかも、現在さわがれてい
るような水不足の危機がおと
ずれても、ひとつも不安をも
つことがなくなる状態になる
ものと思います。
これも、浄化センターの設



▲浄化センターの地下に埋められたタイムカプセル。
浄化センターに関する貴重な資料等がたくさん納
入され後世に伝えられることになりました。

備によって水が浄化され、も
う一度再利用することができ
るためです。なお、処理場の
上には、回りを屋上の高さま
で土を積み上げ、その上にし
ばふをひきつめたりなどして
スポーツセンターや公園など
ができるのだそうです。本当
に素晴らしいことだと思いま
す。なんとまたこの広さも三
十有ヘクタールもあるそうで
すからおどろきました。です
から、浄化センターの建設に
かかる費用はばく大な金額で

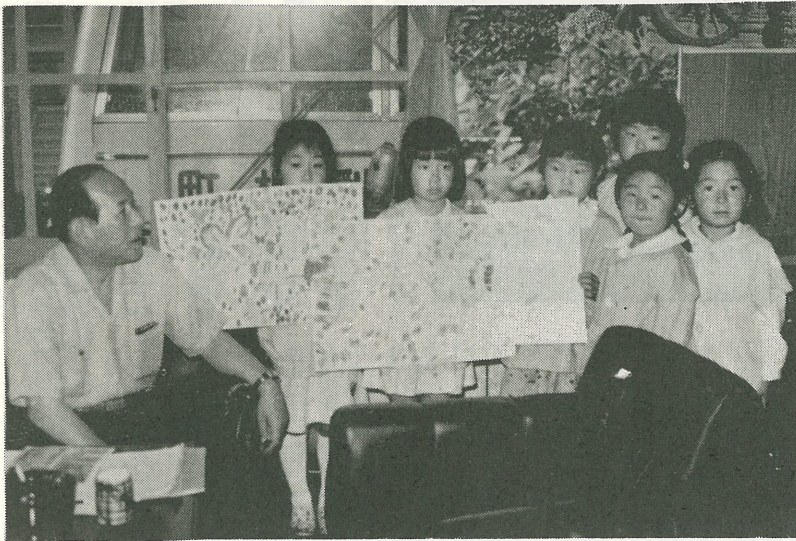
あるものと思えます。それゆ
えに今後の完成が楽しみです
また、よく人は昔ながらの
生活様式が変わるためです
うか。新しい環境の変化に対
して、不安をいだき、反対運
動に走りがちですが、實際に
は公害防止のための大切な設
備が、利根町にできたことを
ほこりに思っただけのこと
思います。これから利根町の
明るい発展を期待したいと思
います。

×

×

お花をどうもありがとう

保育所の庭につつじを植えてくださったお礼に、町長さんに贈ろうと、いっしょけんめいにかいた、花の絵と作文が、このほど文間保育所の良い子たちによって、町長さんに贈られました。（写真）この絵はさっそく住民課窓口の反対側の壁に飾られました。



県知事からサクラの苗木

利根浄化センター第一期建設工事の竣工を記念して「町の木」であるサクラの苗木二百本が県から贈られました。

写真は、竹内知事から苗木を受けとる加納敬子（利根町婦人会会長）さん。

盛況だった農機具展示即売会

利根農協サービスステーション十周年を記念して河内村生板農協と共催で、七月三・四の両日立崎地先きで、農機具大展示即売会が行われました。（写真）

会場には、大小さまざまな最新の農機具が展示され、大好評を博しました。



靖国神社に昇殿参拝

利根町遺族会(鈴木千勢子会長)では、六月十八日、戦没者遺族一百七十六人が参加して、靖国神社の参拝を実施いたしました。

この日はまず、参加者全員が布川の忠魂碑前に集合し、それぞれ線香をお供えてか

ら、四台のバスに分乗して一路靖国神社へ。

そして、国のため、いさぎよく散華した父や夫あるいはわが子が合祀されている本殿に昇殿参拝し、ありし日の面影をしのび、現在の家庭の状況などを語りながら、しばし



▲6月18日、観光バスから降りて靖国神社の本殿に向かう利根町遺族会の皆さん。

の間、英霊と親しく対面し、涙と感激を新たにいたしました。

参拝終了後は、渋谷のNHK放送センターを見学し、さらに浅草の観音様にお参りして、夕方六時過ぎ無事利根町に帰ってまいりました。

社協だより

五十一年度の総会を開催

六月十九日、昭和五十一年度の総会が次のように行われました。

昭和五十一年度事業報告及び一般会計。小口資金、心配ごと相談所、老人福祉センターの各特別会計予算。五十一年度の事業計画並びに予算。皆さんから建設的意見が出され、提案どおり承認されました。

五十一年度の主な事業の報告

- 募金事業
共同募金
歳末助け合い事業
- 小口貸付事業
六件 三四九、三九〇円
- 善意銀行事業
現金 四六四、三八九円
物品 五一六円
- その他 民謡、民舞、自動車による運搬奉仕等。

払い出し 低所得世帯及び若草福祉会へ現金。学校、保育所へぞうきん。低所得世帯の荷物運搬等。なお、五十一年度支出で独居老人に「愛のプザー」が設置されました。

○心配ごと相談事業 毎週月曜日午後一時から開設。四八回。

○児童、老人、身障者、未亡人及び母子、低所得世帯、戦没者遺族、戦傷者等の福祉対策事業を行いました。

五十一年度一般会計予算

○歳入
①配分金 八二四、〇八八円
共同募金、歳末助け合い募金その他

②補助金及び委託金
三、一五七、〇〇〇円
利根町から補助金及び委託金

③県社協交付金
一三七、二八一円
県社協から交付金

④寄付金 一五七、五五三円
町役場職員、愛鳥会、武藤英夫氏から

⑤繰越金その他
二〇五、三八〇円
繰越金及び預金利子

○歳出
①会議費 二八、〇〇〇円

総会及び役員会費

②総務管理費 六七〇、二八五円
給料、手当、事務費、通信連絡、備品費

③事業費
三、三二八、六五一円
福祉事業全搬についての事業費

④諸支出金三六九、六二〇円
特別会計繰出金及び負担金その他

差し引き 八四、七四六円
：翌年度へ繰越し

五十一年度事業計画・予算
事業計画、予算についてはほとんど前年度と同じですが特に本年度は、新しく会員制を実施することになりました

県下でも九〇%ぐらいの社協は会員制により運営されています。利根町でも実施が決定されましたので、一人でも多く会員として参加され、社会福祉の推進にお力添えくださいますことを願います

心配ごと相談所
毎週月曜日、午後一時から利根町公会堂に相談員がお待ちしております。ご利用ください。

* * *

たる点なく、かつその計算は帳簿ならびに証書類と照合して、すべて正当なるものと認めるといふ北見正夫氏、鈴木茂氏(利根町監査委員)の報告があり、提出された決算報告書のとおり認定されました

○議案第四号 利根町職員の育児休業に係る給与等に関する条例について

この条例は、義務教育諸学校の女子教育職員及び医療施設、社会福祉施設等の看護婦保母等の育児休業に関する法律(昭和五十年法律第六十二号)に基づき育児休業の許可を受けた職員の給与等の取扱について必要な事項を定めることを目的として制定されたもので、公布の日から施行し、本年四月一日から適用されることになりました。

○議案第五号 利根町手数料条例の一部改正について

この件は、同条例の第二条第一項が改正されることになったもので、手数料の種類及び額は次のとおりです。

(1) 租税、公課に関する証明

(年度税目をもって一件とする) 一件につき一〇〇円

(2) 職業又は営業に関する証明 一件につき一〇〇円

(3) 土地、建物又は資産に関する証明 一件(五筆)につき一〇〇円

(4) 身分に関する証明 一件につき一〇〇円

(5) 住民票の写一件につき 抄本 一〇〇円 謄本 二〇〇円

(6) 戸籍の附票の写一件につき 一〇〇円

(7) 住民票、戸籍の附票の閲覧 一件につき一〇〇円

(8) 公簿、公文書又は図面に關する証明 一件につき一〇〇円

(9) 公簿、公文書又は図面の閲覧 一件につき一〇〇円

(10) 公文書又は図面の謄本、抄本の交付 一件につき一〇〇円

(11) 土地、建物の現況確認証明 一件につき一〇〇円

(12) 印鑑に関する証明 一件につき一〇〇円

(13) その他の諸証明 一件につき一〇〇円

また、第五条第一項の次に次の一項が加えられることになりました。

(2) 法令の規定により無料で取り扱いのできるとされているものも手数料は徴収しない。

この条例の施行は、本年八月一日からです。

○議案第六号 町道の路線一部供用廃止について 次のとおり町道の路線一部供用が廃止されました。

土地の表示

利根町大字布川字台一三五四番、一三五七番

利根町大字布川字銭神一三七番

利根町大字布川字北郷一三三六番地先町道路敷

○委員会審査報告について

さきに下水道特別委員会に付託された次の二件について委員長佐々木民三議員から次のとおり報告がありました。

○議案第七号 利根町都市計画下水道事業受益者負担に関する条例について

「本委員会は、昭和五十年十二月十九日付、付託された右の議案を審査の結果、議案第七号については、なお、継続審査に、議案第八号については、原案を可決すべきものと決定したから、会議規則第七十四条の規定により報告します。」

したがって、議案第七号は継続審査に、議案第八号は原案どおり可決されました。

(広報とね本年一月号(4)頁

参照)

○請願審査報告について

さきに厚生常任委員会に付託された次の件について、委員長鈴木茂議員から次のとおり報告がありました。

○ゴミ手数料の無料化を求め請願

「本委員会は、昭和五十一年三月二十二日付、付託された「ゴミ手数料の無料化を求める請願」を審査の結果、採択と決定したので、会議規則第八十六条の規定により報告します。」

ただし、この件は議会では賛成少数のため不採択となりました。

○請願について

農業経営の安定確立ならびに要求米価実現に関する請願

提出者 利根町大字立崎四〇三番地 利根町農業協同組合 組合長理事 杉山 潔 紹介議員 古田 始 下村政夫

請願の詳細については省略しますが、この請願は採択と決定し、要求米価等が実現されるよう政府や国会等に働きかけることになりました。

○議案第七号 地方議会議員半数改選制反対に関する決議 昭和五十一年六月二十四日提出 利根町議会議員 佐々木民三 鈴木 茂 本谷 昌夫 古田 始

○議案第八号 ロッキード疑獄事件の早期徹底説明を求める決議 昭和五十一年六月二十四日提出 利根町議会議員 五十嵐 猛

○議案第九号 五十一年産米価格の大幅引き上げならびに米なみの自家労賃を補償する農畜産物価格の実現を要求する決議について 昭和五十一年六月二十四日提出 利根町議会議員 五十嵐 猛

以上の三件は、いずれも議員提出によるものですが、議案第七号及び議案第八号は原案どおり、議案第九号は一部修正(削除)されて可決されました。

一般質問は、次号に掲載いたします。

靖国神社に昇殿参拝

利根町遺族会(鈴木千勢子会長)では、六月十八日、戦没者遺族一百七十六人が参加して、靖国神社の参拝を実施いたしました。

この日はまず、参加者全員が布川の忠魂碑前に集合し、それぞれ線香をお供えしてか

ら、四台のバスに分乗して一路靖国神社へ。そして、国のため、いさぎよく散華した父や夫あるいはわが子が合祀されている本殿に昇殿参拝し、ありし日の面影をしのび、現在の家庭の状況などを語りながら、しばし

の間、英霊と親しく対面し、涙と感激を新たにいたしました。参拝終了後は、渋谷のNHK放送センターを見学し、さらに浅草の観音様にお参りして、夕方六時過ぎ無事利根町に帰ってまいりました。

の間に、英霊と親しく対面し、涙と感激を新たにいたしました。参拝終了後は、渋谷のNHK放送センターを見学し、さらに浅草の観音様にお参りして、夕方六時過ぎ無事利根町に帰ってまいりました。

参拝終了後は、渋谷のNHK放送センターを見学し、さらに浅草の観音様にお参りして、夕方六時過ぎ無事利根町に帰ってまいりました。

社協だより

五十一年度の総会を開催

六月十九日、昭和五十一年度の総会が次のように行われました。

昭和五十一年度事業報告及び一般会計。小口資金、心配ごと相談所、老人福祉センターの各特別会計予算。五十一年度の事業計画並びに予算。皆さんから建設的意見が出され、提案どおり承認されました。

五十一年度の主な事業の報告

- 募金事業 共同募金 歳末助け合い事業 小口貸付事業 六件 三四九、三九〇円
- 善意銀行事業 現金 四六四、三八九円 物品 五一六円
- その他 民謡、民舞、自動車による運搬奉仕等。

払い出し 低所得世帯及び若草福祉会へ現金。学校、保育所へぞうきん。低所得世帯の荷物運搬等。なお、五十一年度支出で独居老人に「愛のプザー」が設置されました。

○心配ごと相談事業 毎週月曜日午後一時から開設。四八回。

○児童、老人、身障者、未亡人及び母子、低所得世帯、戦没者遺族、戦傷者等の福祉対策事業を行いました。

五十一年度一般会計予算

○歳入

①配分金 八二四、〇八八円

共同募金、歳末助け合い募金その他

②補助金及び委託金 三、一五七、〇〇〇円

利根町から補助金及び委託金

③県社協交付金 一三七、二八一円

県社協から交付金

④寄付金 一五七、五五三円

町役場職員、愛鳥会、武藤英夫氏から

⑤繰越金その他 二〇五、三八〇円

繰越金及び預金利息

○歳出

①会議費 二八、〇〇〇円

総会及び役員会費

②総務管理費 六七〇、二八五円

給料、手当、事務費、通信連絡、備品費

③事業費 三、三二八、六五一円

福祉事業全搬についての事業費

④諸支出金三六九、六二〇円

特別会計繰出金及び負担金その他

差し引き 八四、七四六円

：翌年度へ繰越し

五十一年度事業計画・予算

事業計画、予算についてはほとんど前年度と同じですが特に本年度は、新しく会員制を実施することになりました

県下でも九〇%ぐらいの社協は会員制により運営されています。利根町でも実施が決定されましたので、一人でも多く会員として参加され、社会福祉の推進にお力添えくださいますことをお願いします

心配ごと相談所

毎週月曜日、午後一時から利根町公会堂に相談員がお待ちしております。ご利用ください。

＊ ＊ ＊

＊ ＊ ＊

＊ ＊ ＊

＊ ＊ ＊



▲6月18日、観光バスから降りて靖国神社の本殿に向かう利根町遺族会の皆さん。

「薬師堂の仏像」

利根町文化財候補第二号

上曾根にある薬師堂が地元
の皆さんにより、去年十二月
に解体、修理されましたが、
その際十五体もの仏像が発見
され、話題となりました。

古老の話によると、ここは
沼薬師と呼ばれ、本尊の「薬
師様」は、出水の際、近くの
沼に流れついたところを引き
あげられたと言ひ伝えられて
いるそうです。

専門家の鑑定によると、こ
れらは薬師如来の眷属の十二
神将で、江戸初期(約三五〇
年前)地方仏師の作。また、
金色に輝く二体は、薬師如来
の脇侍である日光、月光の両
菩薩で、年代も古く室町時代
(約五〇〇年前)に迄さかの

ぼることも考えられ、作風も
しっかりとしたみごとなもの
である……とのこと。

それにしても本尊であるべ
き薬師如来が見あたらず(今
の本尊は阿弥陀仏)脇侍が立
派であるだけにさぞ素晴らしい

たばこは町で
買いましょう

たばこ消費税は、町の
大きな財源となります。
町の財源確保のため、
たばこは町のたばこ屋さ
んで買うようご協力くだ
さい。



▲撮影—香取達彦さん
文 —白井清司さん

本尊だったろうということ
です。

今では薬師堂も立派に出来
あがり、仏像達もさぞ心安ら
かにいられることでしょう。

図書のご寄贈

ありがとうございます

「町民の皆さんに読んでほ
しい」と、次のかたから中央

公民館に図書の寄贈がありま
したので、希望者にご利用く
ださるようお知らせいたしま
す。

小室三夫朗氏

(元利根中学校長)

○明日への歴史六十八冊

石橋 寿一氏(布川)

○夏目漱石集他七十三冊

なお、皆さんのご家庭で、
一度読んだ本、古くなってい

らなくなってしまう本など
がございましたら、あつかま
しいようですが、中央公民館
に寄贈してくださるようお願
いします。

月刊誌以外どんな本でもけ
っこうです。中央公民館(電
話三三六三)にご連絡くださ
れば係りが伺います。

小室、石橋の両氏には、紙
上をもって厚くお礼を申し上
げます。

手数料改正のお知らせ

このほど手数料令が改正さ
れ、八月一日から証明手数料
が、一件につき一〇〇円にな
ります。

改正される手数料の主なも
のは次のとおりです。

- 土地、建物又は資産に関す
る証明一件(五筆)につき
一〇〇円
- 身分に関する証明
一件につき一〇〇円
- 住民票の写一件につき
抄本 一〇〇円
謄本 二〇〇円
- 戸籍の附票の写
一件につき一〇〇円
- 住民票、戸籍附票の閲覧
一件につき一〇〇円

○土地、建物の現況確認証明
一件につき一〇〇円

○印鑑に関する証明
一件につき一〇〇円

【注】この項は、(5)頁の議
案第五号と重複します。

『わたしの作品』

※おはなをどうもありがとうございます

ほいくしよのおにわに
きれいな おはなが
さきました
おはなをどうも
ありがとうございます
もんまほいくしよ
さかい かよこ

離婚後も婚姻中の氏(姓)を 名のることが出来ます

このほど、民法等の一部を改正する法律が成立し、六月十五日から施行されました。これによると、婚姻のとき氏を改めた人は、離婚をして離婚後三か月以内に戸籍法の定める届出をすれば、婚姻中に称していた氏を称することができます。

また、この法律施行前三か月以内(本年三月十五日以降)に離婚した人で、すでに婚姻前の氏にもどっている人も本年九月十五日までに届出をすれば、婚姻中に称していた氏を再び称することができます。くわしいことは、住民課戸籍係までお尋ねください。

電話局からのお願い

電話を能率よく、便利にお使いいただくため、次のことに協力ください

- ダイヤルをする前に、必ず番号をたしかめてください。うる覚えはまちがいのものと電話帳やメモを見ながら、正確に回してください。
 - ダイヤルは指止めまで、途中休まず続けてまわしてください。
 - ダイヤル後の無音(5秒~15秒)は、機械が相手をさがしている時間です。そのままお待ちください。
 - 電話にイライラ、セツカチは禁物です。
- 呼出音は10回ぐらい待ちます。

しょう。
相手がお話中のときは、3分ぐらい待つてからかけなおしましょう。

この電話 生かせば 澄む街 済む用事

布川公園開園のお知らせ

旧布川小学校跡地に建設中だった布川公園が完成し、七月一日に開園されました。面積的には難がありますが幼児からいかなる年齢層にも適応する公園としました。広く皆さまがたの心の「オアシス」として、ご利用いた



▲立木の明神様で記念撮影。

明神様が いつもきれいに!

広報とね5月号で、明神様の清掃奉仕を続けてくださっている立木のかたがたをご紹介いたしました。その後写真撮る機会を得ましたのでふたたびご紹介いたします。平均年齢70才という老令にもかかわらず、「今後とも清掃奉仕を続けていく」と、はりきっておられたのには敬服いたしました。

皆さまご苦労さまです。写真は前列向かって右から

- 大古 きみさん
- 杉山 たけさん
- 角田 てるさん
- 角田 きよさん
- 本谷 むめさん
- 石井 いくさん
- 後列右から
- 星野 豊治さん
- 酒井 改三さん
- 本谷 信さん
- 大古 わかさん
- 石井 藤吉さん

布川公園建設にあたり、格別のご理解とご指導、ご協力を賜りました地元の皆さま並びに関係者各位に対しまして厚くお礼を申し上げます。

町職員による宿直を廃止

今般機構の一部改革により七月一日から町職員による、

宿直が廃止されました。したがって宿直の業務は、現在警備員に依頼してありますので、町内の皆さんにお知らせいたします。

だきたくお知らせいたします。です。

施設及び遊具
広場、バラ園、スベリ台、ブランコ、鉄棒、テニスコート

なお、テニスコートを利用するかたで、ラケット等の借用を希望する場合は、開発課の公園係までお申し込みください。

電話は二二二一内線一九番

ファイターズが連続優勝 町内春季野球大会

恒例の利根町野球連盟主催による町内春季野球大会が、五月二十日から日曜日ごとに四日間をついやして行われました。
今季は、野球人口もふえ、同好者で結成された二十二チームが参加し、中央公民館と利根中のグラウンドを中心に熱戦がくりひろげられました。その結果、ファイターズが日頃の練習の結果を十分發揮し、オール石津を決勝で敗り、昨年の秋季大会に引き続き、



▲町内野球大会の熱戦。

優勝旗を手にいたしました。
なお、ファイターズは、今月二十五日の郡野球大会(中央公民館グラウンドで開催)に出場いたしますので、皆さまの応援をお願いします。

円明寺で盆踊り
8月12～15日

今年も盆踊りの季節があとわずれました。立木青年会では毎年円明寺の境内で盆踊りを催し、多数の町民の皆さまの参加をいただいております。夏の夜のひとときを盆踊りでおたのしみください。そこで、本年も後記のとおり催しますので、ご家族おそろいでお出かけくださるようお願いいたします。
なお、地元老人クラブのご好意により麦茶の接待がございますので申し添えます。

立木盆踊りご案内
日時 8月12～15日午後7時30分～10時
場所 立木円明寺境内
主催 立木青年会



広報文芸

俳句： 大房 板本さちを
濡れ縁の紫陽花に手をさしのべし



白鷺の一声に梅雨明けにけり
母に子に夏掛け一枚ずつ買はな

詩……

追憶

惣新田 下村静代

どうにもしようのない孤独を……
もてあましている私を……
優しくなぐさめてくれる 追憶さん。
さわやかな空。白い雲。故里のみどりの丘。
素晴らしかった彼。 はにかみやの私。
夕焼の美しい山を見ながら……
よく遊びましたね。二人の大好きな曲。
ユーモレスク。遠い日を胸に画いて。
聞いてます。 今想い出の曲を……
じーんと胸が熱くなり……
涙がポタリと流れます。
空を瞳にうつした少年と……
丘の草花を見つめていた少女を……
あたたかい涙と一緒に。
心の奥深くしまっています。無限を背負って。
重い足どりで去って行く孤独。
でも本当は私と仲良しなのね。
何時も一緒の時が多いんですもの……
あなたと別れた時だけ私は元気になるの。
さあ!! 明るい笑顔で……
インフレとたたかう 健気な主婦に。
戻りましょう。夫のために。子供のために。
そして私の未来のために……

商工会だより

●金融だより

- 経営改善資金第二期融資受付
- 無担保、無保証人
- 年利七・〇%
- 設備資金二〇〇万円
- 返済期間二か年以内(据置期間六か月以内)
- 運転資金一五〇万円
- 返済期間二か年以内

融資枠がありますので、ご希望の方は早めに申し込みを！

●税務だより

本年度は、各種所得控除額の引上げや税率の改正など基本的な事項に関する改正はありません。

したがって、源泉徴収の際に使用する税額表も改正されていませんので、これまで使用していただいている昭和五

十年四月改正の税額表を引続き使用することになります。

税額表のほしい方は商工会にあります。

●会社の設立届出

設立の日以後二か月以内に添付書類を添えて税務署へ提出することになっています。

(イ)定款 (ロ)設立の登記簿謄本 (ハ)株主名簿 (ニ)設立時の貸借対照表 (ヘ)青色申告承認申請書 (ベ)評価及び償却方法の届出 (ト)給与支払事務開始届

●利根町法人会に加入しましょう。

●労働保険料二期分

労働保険の事務委託をされているかたは、三期に分納することができず、第二期分の保険料は八月十五日までに

●青色申告会総会開催

第二号議案 昭和五十一年度事業計画(案)並びに収支

素平一家



梅雨の晴間に恵まれた六月十八日、青色申告会の総会が老人憩いの家で開催されましたのでお知らせいたします。

出席者三十六名。理事玉村慶氏の司会により総会を進行副会長糸賀恒夫氏の開会のことばにより総会を開会する。会長玉村明氏のあいさつに続いて、司会者一任により議長に玉村明会長が指名選任される。

第一号議案 昭和五十一年度事業報告並びに収支決算承認について

収入総計二一八、〇三二円
支出総計一四〇、八三〇円
収支決算の朗読に続いて、監事星野道雄氏から、監査の結果「適法正確であったことを認める」との報告があり、一同異議なしにて承認可決される。

第二号議案 昭和五十一年度事業計画(案)並びに収支

町勢	(昭和51.7.1現在)
世帯数	2,278
人口	9,819
男	4,838
女	4,981
発行所	利根町役場
町編集集	利根町総務課
電話[利根]	(029768) 2211, 2212, 2213, 3733
印刷	倉沢印刷株式会社

第三号議案 任期満了による役員改選について提案

選考委員により、左記の方々が新規役員として、委員長須藤貞男氏から発表され全員異議なしにて可決される。

- 会長 玉村 明
- 副会長 本谷 昌夫
- 理事 星野 道雄
- 星野 梅男
- 地脇 三城
- 岩戸 衛次
- 五十嵐 邦夫
- 糸賀 恒夫
- 矢口 寿男

議長、長時間にわたる審議について一同に謝辞をのべ、全議案終了。

来賓祝辞 竜ヶ崎税務署小室統括官、常銀利根支店長代理御代秀治氏。

副会長、本谷昌夫氏が閉会のことばをのべ総会は、午後三時三十二分無事終了。

総会終了後、統括官青申係長を囲んで青色申告を上手に生かす節税の方法について、熱心に話し合い、時間のたつのも忘れてしまいました。

◎説明会、講習会、個別指導

開催日には、みんなそろって出席しましょう。

(利根町商工会事務局)



「家庭の日」を推進しましょう

青少年の人格形成に最も大きな影響を及ぼすのは家庭です。

県では、明るい家庭づくりをめざして、毎月第三日曜日を「家庭の日」として、すべての家庭が、人間的な触れあいの豊かな明るい家庭になるように「家庭の日」を推進しましょう。